

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	信頼性・安全性工学		
英文授業科目名	Reliability and Safety Engineerings		
開講年度	2008年度	開講年次	3年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択科目		
開講学科・専攻	システム工学科		
担当教官名	鈴木 和幸		
居室	西5-605		

公開E-Mail	授業関連Webページ
suzuki@se.uec.ac.jp	http://www-suzuki.se.uec.ac.jp/

【主題および達成目標】

ボーイング747は300万点、スペースシャトルは600万点の部品からなります。このような巨大システムから、パソコンなどの家電製品に至るまで、どのような素晴らしい機能を有していても、信頼性と安全性が備わっていなければ存在価値はありません。本講義はシステムの信頼性・安全性の作り込み方法とその評価法を情報技術をもとに説明していきます。

【前もって履修しておくべき科目】

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

確率統計工学・オペレーションリサーチ・品質管理
事前知識がなくとも理解しうるよう努めます。

【教科書等】

真壁肇他著『品質保証のための信頼性入門』、日科技連出版 を教科書として利用します。この本は、卒業後もシステム開発・新製品開発に従事する人、全てに必要です。
また、3年前学期の品質管理にても教科書として使用します。
参考書：鈴木和幸著『未然防止の原理とそのシステム』（日科技連出版）

電気通信大学 平成20年度シラバス

【授業内容とその進め方】

1. 信頼性とは
2. 信頼性の三大要素
3. 信頼性の定量化
4. 信頼性モデル
5. 信頼性データの解析

教科書とこれまでの研究成果をまとめたパワーポイント資料をもとにして講義を進めます。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

単位など気にせず、この重要な学問を是非修得して下さい。
ただし単位は2 / 3以上の出席とレポート・期末テストに基づきます。

【オフィスアワー：授業相談】

月曜日：12：00～13：00

【学生へのメッセージ】

実例を多く用いて、信頼性の重要性と基本事項を体得してもらいます。どの分野に進む人も、是非受講して下さい。

【その他】